

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターうべつくし園（保育所等訪問支援）		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 20日		～ 令和 7年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月 20日		～ 令和 7年 2月 3日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10人	(回答者数) 10人
○訪問先施設評価実施期間	令和 7年 1月 20日		～ 令和 7年 2月 3日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	7か所	(回答数) 7か所
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・山口県や宇部市、美祢市から3事業（発達障害児者及び家族支援事業//学童保育巡回アドバイザー事業）を受託しており、様々な地域支援活動を行っています。	・障がいのあるお子様や成人の方が、その人らしくありのまままで過ごせるように配慮しています。また、地域イベントや来園交流などを利用した、地域の人たちとの交流の機会を出るだけ多く持てるように工夫しています。 ・今年度から子育て支援センターでの相談会を開始し、より地域に根ざした事業所を目指しています。	・地域支援をより充実し、気軽に相談してもらえる事業所にしていくため、子育て支援センターでの相談会を定期開催したり、イベントや研修会等を充実させ、障がいの有無に関わらず、誰もが同じ活動ができる内容を考えていきたいです。
2	令和4年度から、多機能型事業所となったため、幼児期だけでなく、成人期になっても同じ場所で馴染みの仲間と過ごすことができます。またそれぞれのライフステージに合わせたサービスが受けられます。	・幼児期は、自己肯定感やスモールステップ、コミュニケーションの楽しさ、体幹の育ちに着眼して療育を行っています。 ・小学生～中学生は、年齢や特性などに合わせた活動内容を提供し、余暇の充実や将来を見越した活動内容に配慮しています。 ・成人期は、生産活動や潤いのある生活を大切にした活動内容になっています。 ・職員間の情報共有もしやすく、一人ひとりに合わせた支援を職員間で統一することが可能です。	・地域のお子様や住民の方との交流の機会を定期的に設け、障害の理解に繋げたいです。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の場所を知らない人がおられる。 ・地域資源を活用した活動が少ない。	・事業所の設置地域は中心地から離れている上に、交通の便が悪い。 ・住宅街の中に事業所があり、スーパーやコンビニから離れているため、買い物学習等の活動が取り入れにくい。	・事業所紹介のチラシ等を配布し、周知する。 ・出来るだけ、地域資源を活用したカリキュラムの作成。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数	
児童発達支援センターうべつくし園(保育所等訪問支援)		令和7年 3月 10日				14人	11人
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4人	1人	0人	6人	保育園の先生方と話し合って決定されているようなので、終了後報告をしてもらっているが、詳しくは分からない。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	10人	0人	0人	1人		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10人	1人	0人	0人		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6人	3人	1人	0人	決定後に聞くことで「そうなんだ」ということもあったので選んだが、きちんと後の報告があるので不備はない。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6人	3人	1人	1人	利用の回数を増やしたくても先生の人数を考えると難しいだろうと感じる。	配置基準としては満たしているが、訪問は訪問先との調整も必要なため、保護者と訪問先と連絡をとりながら対応する。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11人	0人	0人	0人		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10人	0人	0人	1人		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	9人	0人	0人	2人		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5人	1人	0人	5人		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9人	1人	0人	1人		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	10人	0人	0人	1人		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8人	2人	0人	1人		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10人	0人	0人	1人		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	9人	1人	0人	1人	自身の仕事の都合でほとんど参加できていないが、様々な勉強をする機会が提供されてると思う。	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	9人	2人	0人	0人		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10人	1人	0人	0人		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10人	1人	0人	0人		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9人	1人	0人	1人		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9人	2人	0人	0人	連絡帳がアプリに変わって面談の時以外なかなか意思の疎通が難しくなったと感じる。	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	8人	1人	0人	2人		
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	9人	0人	0人	2人			

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	8人	3人	0人	0人		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8人	1人	0人	2人	すぐではなく、面談の時に伝えてもらっている。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	0人	0人	0人		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	6人	1人	0人	4人		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10人	0人	0人	1人		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9人	0人	0人	2人		
	28	事業所の支援に満足していますか。	11人	0人	0人	0人	幼稚園も訪問支援に感謝していて支援後に保育内容も変更してくれた。園での様子も知れて、とてもありがたく感謝している。	

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日
児童発達支援センターうべつくし園（保育所等訪問支援）	令和7年 3月 10日
	利用児童数
	回収数 7

No.	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5人	2人	0人	電話で伝えるより、実際に見に来てくれたことが良かった。療育として子どもの姿、関わる上で大事にしていることを教えてもらい、自分も落ち着いて子どもに関われるようになった。現状把握をしてもらい、現段階で保育者がしていることや親の対応を聞いてもらい、助言をもらえてよかった。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4人	3人	0人	こどもへの関わり方、それに対する反応を見て、うべつくし園がいつもこどもに寄り添った対応をされていることがよく分かった。保育者が気づいていないところも困り感として見つけてもらえてよかった。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	6人	1人	0人	分からないことを質問するとうべつくし園での姿や何に重きを置いて関わっているのかを具体的に教えてもらった。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5人	2人	0人	園でも、教えてもらった後、子どもに足しうる見方が少し変わって落ち着いて対応することができた。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	5人	2人	0人		
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
事業所の利用を始めてから保育所での生活を落ち着いて送ることができるようになった。 訪問時、質問等も丁寧に答えてもらえ、園でも生活を送る中での参考になった。 双方で情報共有ができてよかった。実際に幼稚園での様子を見てもらうことで園での具体的な関わり方を指導してもらえたことで実践に生かすことができた。 いつも電話などでも相談にのってもらえて助かっている。						

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターうべつくし園(保育所等訪問支援)				
		公表日			令和7年 3月10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6人	4人		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6人	4人	訪問専門員が対応していないため、十分な時間がとれない。	基準としては満たしている。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6人	4人		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8人	2人		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8人	2人		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6人	4人		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6人	4人		
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	10	0人	作成は行っているが、外部からの利用児は保護者と連絡がつきにくい。	面談の期間を決めて、計画作成、振り返りをスムーズに行えるようにする。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10人	0人		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	9人	1人		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10人	0人		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6人	4人		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	9人	1人		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10人	0人		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5人	5人	訪問は一人で行っているため打ち合わせをする人がいない。訪問の際に、訪問先の職員と話せないタイミングがあるため難しい場合がある。	訪問先と活動内容や気になる行動や場面などについて、日程調整の連絡の際に事前に打ち合わせを行うようにし、チームで支援にあたる。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6人	4人		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	9人	1人		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	10人	0人			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8人	2人			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8人	2人		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8人	2人		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9人	1人		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7人	3人		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	9人	1人		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8人	2人		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8人	2人		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9人	1人		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	9人	1人		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10人	0人		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	10人	0人	説明は行っているが、連絡が付きにくく対面しにくい保護者とは書類のやりとりがスムーズにいかないこともある。	支援開始前に書類のやりとりについて確認しあうことで、意識できるようにする。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9人	1人		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5人	5人		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10人	0人		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10人	0人		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10人	0人		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10人	0人		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	10人	0人		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	10人	0人		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	10人	0人		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10人	0人		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	10人	0人		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8人	2人		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8人	2人		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9人	1人		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10人	0人		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10人	0人		